

令和 8 年 度

広島県立三次看護専門学校

第一看護学科

一般入学試験

英語コミュニケーション I

受験番号() 氏名()

答案作成上の注意

- 1 受験番号と氏名は、解答用紙の所定の欄に必ず記入すること。
- 2 解答は解答用紙の所定の場所に記入すること。
- 3 配布した問題用紙、解答用紙は持ち出してはならない。

第一問 次の(1)～(8) に最適なものをア～エから 1 つ選び、記号を書きなさい。

(1) War doesn't () us happy.

ア take イ have ウ make エ bring

(2) What () you do after graduation?

ア have イ will ウ are エ were

(3) If I () you, I would try my best.

ア am イ be ウ were エ have been

(4) I want to finish my work () six o'clock.

ア till イ to ウ until エ by

(5) That's () I respect him.

ア the way イ how ウ why エ the thing

(6) () me introduce myself.

ア Allow イ Permit ウ Let エ Get

(7) () difficult to pass the test.

ア There's イ It's ウ Here's エ That's

(8) The baby will () asleep soon.

ア fall イ go ウ make エ take

第二問 次の日本語の意味を表すように英単語を並べかえたとき、(a)～(f) の位置に来るものをア～クから1つ選び、記号を書きなさい。ただし、英単語は文頭に来るべきものも小文字で始めてある。

(1) 事故は誰にでも起こりうる。

()()()(a)().

ア happen イ anyone ウ can エ to オ accidents

(2) あなたは今走らない方が良い。

()()(b)()() now.

ア better イ you ウ run エ not オ had

(3) 私は一日中ドアを開けたままにしておいた。

()()()()(c) all day.

ア door イ I ウ open エ the オ left

(4) 彼は子どもたちに尊敬されている。

()()()()(d)()().

ア to イ he ウ children エ looked オ by カ up キ is

(5) あなたの E メールに返信せず、申し訳ありません。

()()(e)()()(f)()().

ア to イ for ウ replying エ I'm オ your カ sorry キ not
ク email

第三問 次の文章を読み、あとの質問に答えなさい。

(a) a long time, no people lived in New Zealand. The first people to make New Zealand their home were the Maori. They arrived from Polynesia in boats (b) of wood, (c) *waka*. We don't know (d) they arrived, but some people think it was (e) 950 and 1130 AD. The Maori called New Zealand *Aotearoa*, or “Land of the Long White Cloud.” Around the year 1700, (f) first came to New Zealand.

(g), thousands of people go to New Zealand on (h). They go to see the beautiful countryside and to enjoy (i). (j) they are there, (k) can also learn about the Maori and hear many Maori (l) about New Zealand. The biggest (m) in New Zealand is now tourism.

(Adapted from *New Zealand* by Margaret Johnson)

(1) 文章中の (a) ~ (m) に入る最適なものを1つ選び、記号を書きなさい。

- | | | | | |
|------------|------------|-------------|----------|------------|
| ア between | イ sports | ウ while | エ for | オ today |
| カ when | キ tourists | ク stories | ケ called | コ vacation |
| サ business | シ made | ス Europeans | | |

(2) 次の1~3の文のうち、正しいものには T を、誤っているものには F を書きなさい。

- 1 People visit the beautiful rural areas in New Zealand.
- 2 The Maori didn't come from Polynesia by boat.
- 3 There were a few people in New Zealand a long time ago.

(3) 文章中の下線部を和訳しなさい。

第四問 次の会話文を読んで、その返答となるように、()を自由に英文で埋めなさい。語数は15語以内とし、2文以上に分けてもかまいません。なお、コンマやピリオドは語数に含めません。

Ann and you are classmates.

Ann: I want to be a doctor.

You: Wow!

Ann: What's your dream for the future?

You: ()

広島県立三次看護専門学校

一般入学試験

受験番号() 氏名()

- 1 受験番号と氏名は、所定の欄に必ず記入すること。
- 2 解答は解答用紙に記入すること。また、解答のための計算式も必ず記入すること。
- 3 配布した問題用紙、解答用紙は持ち出してはならない。

(注) 解答は解答用紙に記入すること。また、解答のための計算式も必ず記入すること。

問 1 直線 $y=x-2$ と $y=-2x+10$ は平面座標上で交わる。

(1) この 2 直線を解答用紙の xy 平面に作図せよ。その際、この 2 直線が x 軸, y 軸との交点、2 直線の交点の座標を全て書け。

(2) この 2 直線と x 軸で囲まれる三角形を、 x 軸のまわりに回転してできる立体の体積 V を求めよ。この時、回転してできる立体は、2 つの円錐を底面をつないだ形になる。

(3) この 2 直線と x 軸で作られる三角形の内接円の半径 r を求めよ。但し、三角形 ABC の面積を

S とした場合、内接円の半径 r は $r = \frac{2S}{AB+AC+CA}$ で求めることができる。

問 2 一次不定方程式 $6x+9y=15$ を満たす整数の一般解を求めよ。

問 3 整数 n について、次の問に答えよ。

(1) 次の式を因数分解せよ。

$$n^3 - n$$

(2) $\frac{n^3-n}{6}$ が常に整数であることを示せ。

問 4

A と B がサイコロを 1 個ずつ振り、サイコロの出た目により直方体に自分の色を塗るゲームを行う。A の色は赤, B の色は青とする。最終的に自分の色で多くの面を塗った方を勝ちとする。

A が直方体に赤色を塗ることができるのは、次の 2 つの条件をともに満たす場合のみである。

- ・サイコロの出目が B より大きい
- ・サイコロの出目が偶数

B が直方体に青色を塗ることができるのは、次の 2 つの条件をともに満たす場合のみである。

- ・サイコロの出目が A より大きい
- ・サイコロの出目が奇数

上記の勝負について下記の問に答えよ。

- (1) サイコロの出目で A が B に勝つ確率を求めよ。
- (2) サイコロの出目で A が勝ち、かつ、出目が偶数である確率を求めよ。
- (3) この勝負は A と B どちらに対して有利か説明せよ。

令和 8 年 度

広島県立三次看護専門学校

第一看護学科

一般入学試験

現代の国語・言語文化（近代以降に限る）

受験番号() 氏名()

答案作成上の注意

- 1 受験番号と氏名は、解答用紙の所定の欄に必ず記入すること。
- 2 解答は解答用紙の所定の場所に記入すること。
- 3 配布した問題用紙、解答用紙は持ち出してはならない。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

最初に見ておきたいのは、真理の探究はもつとも重要なことというわけではない、という考え方です。真理について考えることがまったくの無駄というわけではないとしても、私たちにはもつと大事なことがあるのではないか。特に倫理において、遠くにあつて目に見えない絶対的な真理を探し求めるよりもまず、身の周りをよく見てみた方がよい。そうして、少なくともお互いがナットクできる^a、という地点を目標とした方がよい、そういう考え方です。

そのように、真理にこだわるよりも大切なことがあると主張した論者として、リチャード・ローティ（1931―2007）がいます。彼は、現代アメリカを代表する哲学者の一人でプラグマティズムの立場をとった論客として知られています。哲学以外にも政治学などについても、様々な発言をして多くの著作を残し、広く活躍した人物です。

彼は『偶然性・アイロニー・連帯』という著作の中で、哲学や倫理学において真理や正解というものにこだわる人たちは大事なことを見落としていると主張します。正解にこだわるという態度は現に傷ついている人を前にして、「なぜ人を傷つけてはならないのだろうか」という問いを立てて、それに対する十分な根拠のある理論的な解答とは何だろうか、と考え始めるようなものです。自分の行動がドウトク的に絶対^bに正しい正解かどうか、そんなことを気にするよりも、「つらかったね」と目の前の人に声をかける方がよっぽど大事でしょう。そして、それは「人に優しくするのは良いこと」というのが真理だから、正解だから、優しくする、ということではありません。ただ、目の前の人が傷ついているから、その人が助けを必要としているから、なのです。

実際のところ、優しくすることを絶対的に正当化する必然的な根拠^①などありませんし、必要ありません。ただ、目の前の人は助けを求めている、私たちはその人を助けたいと思う。確かに、それは偶然でしかなく、すべての人にそれを期待することはできないかもしれない。それでも、私たちの多くは自分たちの良心の声に従うし、子どもたちを優しい性格に育てようとする。これまでもそうやってきたし、できるかぎりそれを続けていく。それ以上の反省や、真理の探究など不要だとローティは言うのです。したがって、正解探しなんかよりも、誰かが困っているのではないか、彼らをどうすれば助けられるか、ということに対する感受性を持つとうとする方がずっと重要なのです。

A、真理にこだわることをやめると、私たちの生活はどのようになるでしょうか。それこそ、嘘をつくことに抵抗がなくなり、フェイクニュースが溢れる不確かな情報のなかで暮らさねばならなくなりそうな気がします。

②ローティはしかし、そんなことにはならないと考えています。たとえば、真理にこだわる人たちの方こそ、真理を外していることをオソれるあまり、自分^dは真理にたどりついているということにコシツしがちです。そして自分は絶対的に正しい、相手は間違っている、と自分勝手な判断を下して、決して誤

りを認めません。

他方で、真理かどうかにこだわるのをやめれば、私たちは自分の考えが絶対に正しいという考えを離れることができます。私たちの答えは常に暫定的なものでしかありませんし、それを自覚すると、結果として、より謙虚になることができます。それはインターネット上でよく見られるような、自分を絶对的に正しい正義と思い込んで、相手に誹謗中傷の言葉を投げつける態度とはまったく異なっています。

また、このことは同時に、常識と言われるものに疑いを抱く姿勢にもつながります。③ 普段、私たちの社会のなかで常識というものは非常に強い力を持ち、あたかも絶対的な真理であるかのようにクンリンしています。e 「普通はそんなことしない」とか「それって常識外れだよ」という非難の言葉の影響力を考えると、まさに常識が正解を決定する力をもっているかのようです。

もちろん、常識が役に立つ場面も多々あります。共同生活を営むに当たって、あまりにも常識に外れたことばかりされると困ってしまいます。しかし、常識がキョウキ^fとなつて誰かを傷つけてしまうこともあります。そんな格好をするのは常識外れだといって服装の趣味などを否定された人は、これから先、自分の好みを押し殺して周りに合わせた無難な服だけを着るようになってしまいかもしれません。

常識は何かに明確に書かれたものではなく、ふわつとしたもので、個人や集団の解釈によつて濫用されがちです。気に入らない誰かを排斥するためにも、常識という言葉は使われてしまうのです。

他方で、真理にこだわらない人は、常識が真理でありいつでも正解を提供してくれる、などとは考えません。むしろ、自分自身の考えも常識も、絶対的なものではないと分かっているからこそ、あらゆる書物や人の言葉を助言として謙虚に受け取ることができるようになります。そうして現在可能な限りでより良い考えを生み出そうという希望を抱くのです。

したがって、真理へのこだわりを捨てたとしても、嘘への抵抗が減るわけではありません。むしろ、自分の発言は的外れかもしれない、だからこそ、少しでもより正確なことを言うように心がけよう、というふうに考えられるはずだ、そうローティは考えるのです。

B、真理や正解にこだわることをやめた場合、より重要なこととして、私たちは、自分たちと自分たちの世界の偶然性と傷つきやすさを意識するようになります。というのも、「自分たちのしていることが本当に正しいことかどうか分からない」と認めるなかで、私たちは現在正しいと思われるものが偶然の産物でしかないと認めることにもなるからです。人に優しくすることは唯一絶対の正解ではありません。私たちはたまたま困っている人を見捨てられないだけです。g

少し複雑なのでジュー^gを追って説明していきます。まず「人を傷つけてはいけない」が必然的な真理などではなく、人々によつて偶然、守られているル

ールに過ぎないと強く意識してみてください。私たちの平穏な生活は悪漢のナイフ一つで、友人の心無い裏切りの言葉一つで、簡単に失われてしまいます。それは今のあなたには起きていないかもしれませんが、しかし、それが起きていないのは偶然に過ぎません。明日にはどうなるかわかりません。今日は偶然起きなかったかもしれませんが、明日はそれが起きるかもしれないのです。

自分たちを守ってくれているものが、絶対的なものではないことを理解したなら、私たちはいやおうなく自分の体と心の脆弱さを意識させられます。ロ―ティはジョージ・オーウェルの『1984』を引いて次のように述べます。

オーウェルのおかげで私たちが理解できるのは、ヨーロッパにおける支配権が、虐げられた者たちを憐れみ、人間の平等を夢見る人々の手に渡ったのはたまたま生じたことであり、世界がそうした感受性や観念をまったくもたない人々によって支配される羽目に陥る事態もたまたま起こりうるということである。

『偶然性・アイロニー・連帯』

382 頁

『1984』の世界はこの世界とは違う歴史をたどり、そこでは全体主義の国家が世界を支配しています。人々の生活は監視されていて自由はなく、党に逆らえば考えを改めるまで拷問を受けることになります。

この作品はフィクションですが、無視できないリアリティをもっています。すなわち、ほんの少しの偶然で、そちら側の世界が現実になっていたかもしれない、と思わせる力をもっています。私たちは、そして私たちの社会はそれだけ脆弱なものの上に立っています。現在の世界がそうならないのは、たまたまそうだということに過ぎません。しかし、その偶然性と脆弱性から目を背けて、必然的で X な真理としての人権や、人間性なるものを発見しようとすることは、結局、ありもしない何かを探して ロトウ に迷うことを意味します。

私たちは自分たちが今いるところから――周りの人たちが置かれている状況を想像し、彼らが苦しんでいるなら、その苦しみを減らしたいと願うという、私たちがたまたま今、もっているその感覚から――そうした人権や制度を創っていくことしかできません。そして、それらには絶対的な根拠などないからこそ、その制度が十分なものを常に疑い、それをなんとかして維持し更新していくのです。

したがって、ロ―ティに言わせれば、重要なのは、まず、真理や正解にこだわるのをやめること、たとえ自分自身の言葉であっても、常に決定的なものとは考えないことです。その上で、謙虚に他人の言葉や様々な書物などから学びながら、今の自分から手の届く ハンイ の人々の間で「連帯」を結んでいくことこそ最も大事、となります。

私たちに必要なのは、いつかは真理のもとでヒゲキのない永遠に正しい社会が生まれるという希望にすぎることではありません。そんな真理はどこにもないのです。直接に苦しみや残酷さと向き合い、それらを減らせる社会と制度を人々の間の同意に基づいて創っていくことこそ、私たちがなさねばならないことなのです。

(佐藤岳詩『「倫理の問題」』とは何か——メタ倫理学から考える』による。出題の都合上、一部改変した)

(注) プラグマティズム……実証主義。知識や観念の問題を行為(ギリシア語でプラグマ)との関連でとらえる立場。

全体主義……個人よりも全体を優先させる主義。

ジョージ・オーウェル……イギリスのSF小説家。

問一 傍線部 a i j のカタカナを漢字に直しなさい。

問二 傍線部①「必然」の対義語を本文中から探し、答えなさい。

問三 空欄 A・B に当てはまる語を、次の①～⑤の中からそれぞれ選び、番号で答えなさい。

- ① あるいは ② さらに ③ たとえば ④ しかし ⑤ だから

問四 傍線部②「ローティはしかし、そんなことにはならないと考えています」とあるが、「そんなこと」が指す内容を六十五字程度でまとめなさい(句読点なども一字と数える)。

問五 傍線部③「常識と言われるものに疑いを抱く姿勢にもつながります」について、次の(ア)(イ)に答えなさい。

(ア)「常識」はどのような力と危うさをもつというのか。本文中の言葉を用いて説明しなさい。

(イ)「常識と言われるものに疑いを抱く姿勢」によってどのようなことができるようになると筆者は述べているか。本文中から二十六字で抜き出して答えなさい。

問六 傍線部④「自分の体と心の脆弱さ」について、具体的に書かれた一文を探し、最初の五文字を抜き出して答えなさい。

問七 傍線部⑤「脆弱性」について、これとほぼ同じ意味で使われている六字の言葉を本文から抜き出して答えなさい。

問八 空欄 X に最もふさわしい語を、次の①～④の中から選び、番号で答えなさい。

- ① 個別的 ② 普遍的 ③ 限定的 ④ 定期的

問九 「真理にこだわらないこと」とは「常識やルールにとらわれないこと」とも言い換えられるが、それはあなたが目指す看護の現場において、どのように生かされると考えるか。あなた自身の看護や介助、介護、入院等の経験や知識に基づいた具体例を示しながら、二百字程度であなたの考えを述べなさい（句読点なども一字と数える）。

